別記第五十六号様式（第三十九条関係）

日本国政府法務省	番　　号 年　月　日

口頭審理期日通知書

殿

1　氏　　　名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ 男
女

2　生年月日 ＿＿＿＿＿＿年＿＿＿＿月＿＿＿＿日

3　国籍・地域 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

4　居　住　地 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

あなたに対する出入国管理及び難民認定法第24条に規定する退去強制事由該当容疑事件に関し、下記のとおり口頭審理を行うので、通知します。

(1)　口頭審理期日 ＿＿＿＿＿＿年＿＿＿＿月＿＿＿＿日

(2)　場所　　　　　　　　　出入国在留管理局

出入国在留管理庁　　　　出入国在留管理局

特別審理官 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

備　　考

ア　口頭審理には、特別審理官の許可を受けて、親族又は知人の一人を立ち会わせることができます。

イ　口頭審理において、あなた又はあなたの代理人は、証拠を提出し、及び証人を尋問することができます。

ウ　監理措置中又は仮放免中で正当な理由がなく出頭しないものは、それらの決定又は許可を取り消すことがあります。

（注）　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ列４番とする。